

特集

# 2017年度都道府県予算、4年ぶりマイナス 税収と交付税の減見込み慎重編成

10

2	嘉田由紀子の直言
4	ニュース & インサイド
7	霞が関 底流伏流 (厚生労働省) 超高齢化を乗り切れる? 診療・介護報酬の同時改定
8	藤原和博の教育談議 <b>新連載</b> 生徒のスマホ禁止せず、授業で活用
34	グローバルインタビュー 茨城県境町長 橋本 正裕氏
37	地域を変えるビッグデータ・IoT活用法 <b>新連載</b> 市嶋 洋平氏 岡山の10自治体がデータ形式統一
38	レポート 日本の林業が抱える課題
40	キーパーソン 厚生労働省老健局振興課長 三浦 明氏
42	新・奮闘地方議員 北海道議会議員 安住 太伸氏
44	自治体財政 改善のヒント 鈴木 文彦氏 コスト削減につながらない外部委託
46	地域を磨き産業振興 <b>新連載</b> 小出 宗昭氏 地域の中小企業こそ宝
48	未来へつなぐ 子育て支援の現場から <b>新連載</b> 小石 勝朗氏 千葉市・放課後子ども教室
50	変わる介護保険 自治体の課題 <b>新連載</b> 浅川 澄一氏 「新しい総合事業」に戸惑う自治体

52	大学、地域を拓く 岐阜大 金型研究で人材育成
54	2月のセミナー報告 ヘンリー・タン氏 ポケモンGoもレンタルオフィスから
56	議長に聞く 北海道芦別市議会議長 日沼 昇光氏
57	ニュース・ウォッチング
62	Book Review/バックステージ



## 〈表紙の写真〉ロボットの実用化へ神奈川県が橋渡し

介護・医療災害対応などの分野で生活支援ロボットを実用化、活用することで地域の安全・安心を目指す「さがみロボット産業特区」に取り組む神奈川県。5年目となる17年度

も重点事業のひとつ。身近に「ロボットのある暮らし」を体験してもらおうとモデルルーム（厚木市と茅ヶ崎市）にロボットを設置している。例えば、手の不自由な人の食事を

支援する「マイスプーン」を使えば、自分の意志で食べたいものを選択できるため、食卓で家族らと一緒に食事を楽しむことも可能だ。  
(文=竹内 太郎、写真=遠藤 宏)